

談話会通信 No. 58

東京蜘蛛談話会



新井が、Eメール美しく、風も、このやがは季節と
なりました。ウサグモをはじめ、クモも活発に活動
をはじめております。皆様からの、お便りを、心待ちに
しております。

- ・ 新入会員の方です。

高橋 祐子 〒250 小田原市 芝作 122-3

- ・ 住所変更の方です。

熊田 憲一 〒221 横浜市 神奈川区 片倉町 199
熊田 理恵 TEL 045-413-3375

- ・ 熊田氏は、Kishidaiaの編集もしております。
厚紙の送り先を、おろがいはせし、お願いいたします。

春の採集・観察会

場所： 神奈川県 丹沢 入倉

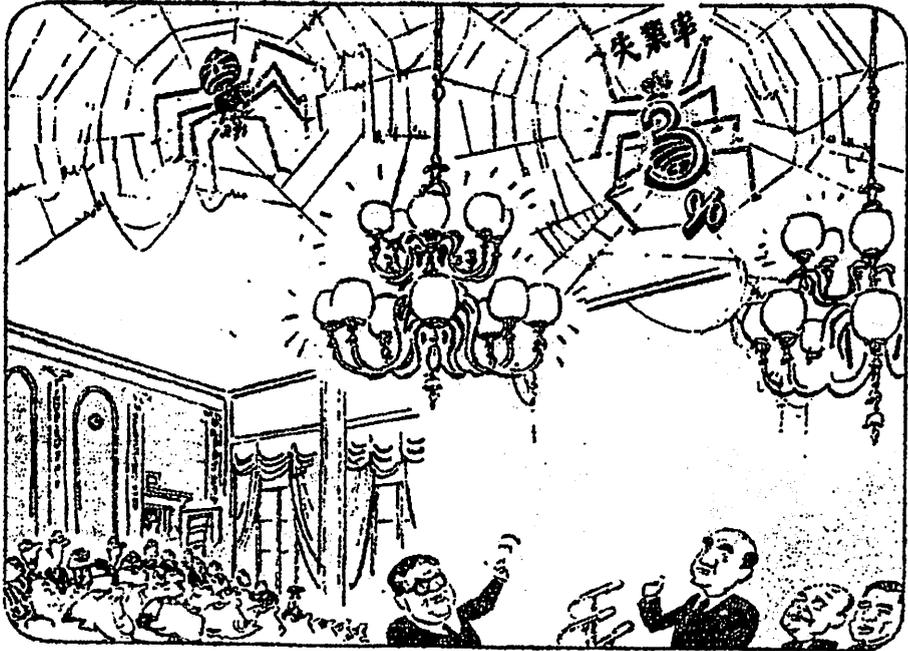
日時： 5月17日(日) A.M. 10:00 集合

集合場所： 渋沢馬場 (小田急線)

詳細につきましては、事務局 (03-392-9962)

に、お問い合わせ下さい。 (* J-スにつきましては、
ホームページとご電下さい。)

福林!しより。よみくりいただきました。(この記事)



“空転、の間に住みついた? 牧野 圭一

1987. 3. 4.

読売 (朝刊)

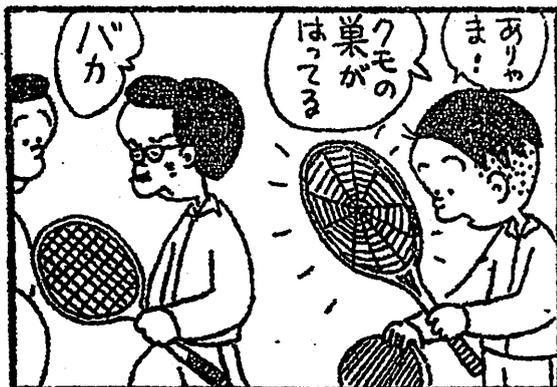
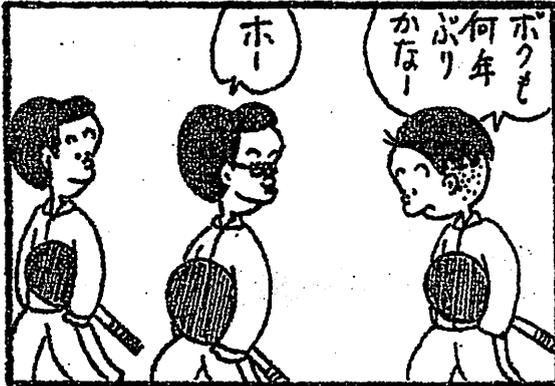


藤原
タカオ

1987. 3. 24.

朝日 (朝刊)

テニス



← 熊田憲 - こしより1トEきました。

漫画アクション 840502号

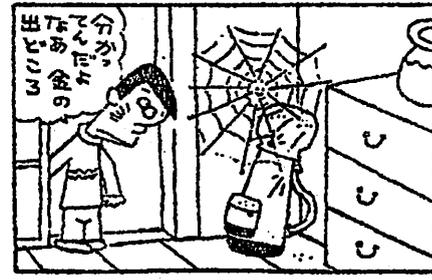
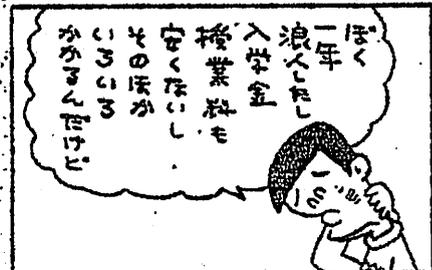
福杯カこしより1トEきました。

朝日新聞 (朝刊)

↓ 1987年3月11日

へエスケ

園山俊 =



・藤の花（二季の花）が咲いています。

行く倉のうしろを見せる藤の花（一季）

藤つじ 思へば夏のはじめかな（定雅）

春の気遣と、夏の花の中で、5月の花を咲かせています。

うもも、春のうももが、併々に、夏空のうももに移行するときだと思えます。季節に誇りが多いように、うももの種も、随分変わっていきます。

若草の季節。この季節と付いたがのように、新緑の芽と、ウカバグモが徘徊しています。ウカバグモ、アサヒグモの幼虫もが、目撃にあとやると、ウズグモの仲間が、点度しています。ウズグモの幼虫は、日よりに、徘徊と入さくしているようにお見えます。

卵のうももをうづきウズグモは、卵が滅びてしまいました。

お見せも、敵多しと日か、早急なうももにあとやってみて下さい。



「ブンゴは、本がらぶてこい」（木上 勉 著）

本の紹介

私は、夏前に、この本と、加藤 研代子 さんの本を読みました。うもものカットもありましたし、うもも、いかうももとこぞ、どこにもあります。加藤さんは、この本について、よく書いておりました。

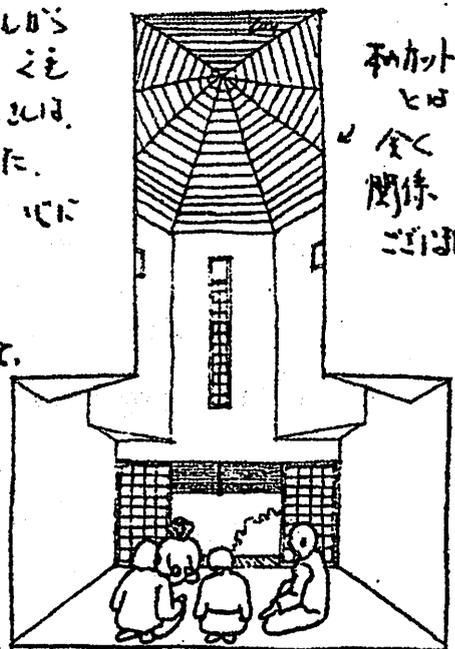
夏に、読んでよんどみて、おと、目に、心に、あたったものがありました。

木上氏自身もいっている。

「生きとし生けるもの、すべて太陽の下であつて、平等に生きている。カエルとトビも同じである。だが、この世は、平等に生きているとわけても、弱肉強食である。……」

動物の世界ではない。人間の世界がそれである。ブンゴは、この世の中で、もっと弱いものの、象徴である蛙である……」

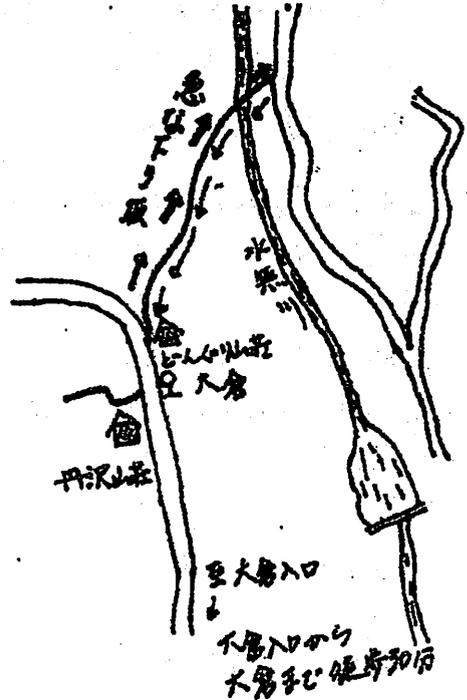
お見せも、お見せ下さい。（金2本）



本カットは、全く関係ない。

採集会のコース

- ・午前中は、⇒のコースにて採集します。
- ・午後は、河原で採集してか→のコースどめります。
- ・集合は、淡沢10時
(バスの平数が入らないので、時間厳守)
- ・遅れた方は、バスの平数が多い、余野行きにのりて入倉入日ご下車、徒歩30分で入倉へきて下り。



事務局より

・kishidaia・通信の原稿を募集してびります。

・会費の納入は、お日毎のみに、
口座番号 横浜 0-1460
一般 2800円 学生 2000円
(高校生まで)

会計についてのお問い合わせは、
〒226

横浜市 緑区 花田町2947
井上秀枝 045(944)3121

〒211

川崎市 幸区 小倉1061
小池雅子 044(588)5422

・事務局
松浦祐司 03(392)9962
〒167
杉並区 夜須 3-7-6-207

・kishidaia 編集
熊川憲一 045-443-3375
〒221
横浜市 神奈川区 片倉町
199

・通信編集
鈴木勝浩 0489-91-2984
〒343-01
北条節郎 松沢河松氏 3385

陸語会通信 No.58
5月8日 印刷・発行
東京蜘蛛陸語会